

学力特待制度〔特進コース〕

下記の条件を満たした場合、「学力特待生」として次の待遇を適用します。

加点制度（別紙募集要項に記載）を利用して学力特待制度を適用することもできます。

●推薦A学力特待（推薦A受験者）

- I種 基準 5科23（評定に「2以下」がないこと）、もしくはSS上位2回平均6.2
待遇 入学金の免除及び年間36万円の給付（原則3年間）※給付は年度末
- II種 基準 5科22（評定に「2以下」がないこと）、もしくはSS上位2回平均6.0
待遇 入学金の免除及び年間18万円の給付（原則3年間）※給付は年度末

●併願学力特待（推薦B、併願優遇受験者）

- I種 基準 5科24（評定に「2以下」がないこと）、もしくはSS上位2回平均6.4
待遇 入学金の免除及び年間36万円の給付（原則3年間）※給付は年度末
- II種 基準 5科23（評定に「2以下」がないこと）、もしくはSS上位2回平均6.2
待遇 入学金の免除及び年間18万円の給付（原則3年間）※給付は年度末

●入試優秀者学力特待（入試結果による特典）

- I種+α 基準 入学試験で80%程度（推薦Aは85%程度）の得点を取得した者
待遇 上記I種学力特待内容に施設費の免除を追加
- II種+α 基準 入学試験で75%程度（推薦Aは80%程度）の得点を取得した者
待遇 上記II種学力特待内容に施設費の免除を追加

***併願志望で入試優秀者に選抜された際、併願学力特待の基準を満たしていない場合、
入試優秀者学力特待の入学手続き期間は、第1志望と同様となるので注意**

※学力特待は原則3年間の給付であるが、

継続には国公立または難関私立大学レベルを受験する意志、および進級時の評定基準がある

大学受験料（検定料）給付制度〔特進コース〕

進路指導部指定の模擬試験において、

国公立・早慶上理・GMARCHの大学学部の判定B以上を2回記録した場合、

その大学学部を受験する際の受験料（検定料）を給付する ※給付は年度末、可否は問わない

***特進コース生全員が対象（学力特待生に限らない）**

※指定期間内の出願に限る

上記制度のお問い合わせは本校入試広報部までお願いいたします。

潤徳女子高等学校 電話 03-3881-7161（代表）

美術特待制度〔美術コース〕

下記の条件を満たした場合、「美術特待生」として次の待遇を適用します。

待 遇 入学金の免除及び年間36万円の給付(原則3年間)※給付は年度末

*原則3年間の給付であるが、

継続には上位美術大学の一般選抜での受験意志および美術の評定基準がある

募集人数 上限5名

- 条 件 ① 推薦Aの基準を満たし、かつ内申が5科20、もしくはSS上位2回平均56を
セレクション申込時に満たしている者 ※加点制度の利用は可
- ② 上位美術大学受験を志し、下記のセレクションに合格した者
- ③ 在学中学校より推薦を受けられる者

特待生セレクション手順

- ① 希望者は、在学中学校の先生(担任)を通じて、本校入試広報部までお申し込みください。
- ② 申し込み期間は10月2日～11月8日となります。
※当日の座席抽選の順番は、セレクションの申し込み順となります。
- ③ セレクション日程は下記のいずれかを選択してください。
〔11月12日または19日(両日とも午後)〕※両日ともに受験することはできません。
- ④ セレクションの結果は、11月末頃までに在学中学校の先生に電話でご連絡いたします。
(後日、出願時に提出する「特待推薦書」用紙を中学校にお送りいたします。出願の際、推薦A入試「推薦書」と一緒に提出してください。)
- ⑤ **セレクションに合格された場合は、必ず本校の推薦A受験手続を行い受験してください。**

注意：このセレクションは、特待生としての適性を見るもので、セレクションに合格されても入学内定ではありません。推薦A入学試験の合格をもって本校美術特待生としての入学資格が得られます。また、セレクション不合格の場合でも、その後の本校入学試験の可否には、一切影響いたしません。

セレクションの内容

- ① 実 技 ・鉛筆デッサン(120分) 画用紙サイズB3(縦横自由)
※モチーフ、画用紙、カルトン、クリップはこちらで用意いたします。
- ② 面 接 (本人の意欲等の一般的な内容です)

セレクション時に持参するもの

- ① 鉛筆デッサンに必要なもの一式
- ② 通知表、または通知表のコピー(成績・出席状況の確認ができるもの)

セレクション会場 本校美術室

上記制度のお問い合わせは本校入試広報部までお願いいたします。

潤徳女子高等学校 電話 03-3881-7161(代表)